令和２年度香川県高等学校バスケットボール夏季大会（県総体代替大会）

開催にあたっての安全対策ガイドライン

香川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

１．大会開催にあたって

(1)　体育館（観覧席を含む）への入場は、監督・選手（エントリー外の部員含む）・役員等

関係者のみとし、選手も試合、オフィシャル時以外は体育館には入れない。（無観客）

(2)　参加選手は、保護者の参加承諾書と在学する学校の校長の承認を必要とする。

(3)　試合に関わる全ての人は試合当日に健康チェックシートを提出すること。

（発熱等の症状が見られる場合は、大会参加を認めない。）

(4)　7月11日（土）までに県内練習試合が認められていなければ、大会は中止とする。

(5)　参加予定の学校で休校措置が取られた場合、その学校は参加できない。

※　全国や県内の感染状況に応じて、大会を急遽中止することがある。

２．大会中の具体的な感染防止対策について

(1)　密閉空間を避けるため、会場出入口、窓は常に開けておくこと。

(2)　更衣室の利用は短時間とし、密集を避けること。

(3)　毎試合後、試合球・タイマー・ベンチ等の消毒をする。

(4)　体育館入場の際は、必ずアルコール消毒（各チームで準備）を行うこと。

(5)　監督・選手・役員は、試合時以外はマスクを着用し、手指消毒をこまめに行うこと。

(6)　フロアへは、前の試合のチームが退場し、ベンチ等の消毒が終わってから入場すること。

(7)　試合が終われば、フロアから速やかに退場し、手洗いと手指消毒をすること。

(8)　密接場面を避けるため、握手やハイタッチ等をしないこと。

(9)　水分補給のための飲料は、各自で用意し、回し飲みはしないこと。

(10)　各チーム、個人で出たゴミは必ず持ち帰ること。決して会場のゴミ箱等に捨てないこと。